



◎ 広報

ごじょうめ

今月のひとコマ

親子で工作に挑戦!

6月9日、子育て支援センターこどもの木で、本年度初めてのわんパーク「工作しましょ!」が開催され、親子連れなどが参加しました。参加者たちは、プラスチックの板に絵を描いてオープンで焼く「プラ板アート」に挑戦し、作品づくりに熱心に取り組みました。

令和2年 7月号
JULY 2020 No.1032

7

www.town.gojome.akita.jp



五城目町観光PRキャラクター
だまこちゃん

本年度補正予算や人事案件など 27案件を可決・承認・同意・報告

6月議会定例会



5日間の日程で27の案件を審議し、全会一致で原案通り可決・承認・同意・報告済みとされた6月議会定例会。新型コロナウイルス感染症対策として、議員席に仕切りを設けたほか、傍聴席の定員を40人から15人に削減するなどして開催されました

令和2年第2回町議会定例会が、6月8日から12日までの日程で開催され、新型コロナウイルス感染症対策事業、町斎場の大規模改修のための設計委託などの「令和2年度一般会計補正予算」や「農業委員会委員の任命」など27の案件が、全会一致で原案通り可決・承認・同意・報告済みとされました。今月号では、定例会初日に行われた渡邊町長の行政報告を抜粋して紹介します。

町長行政報告

特別定額給付金は 対象者の97%に給付

新型コロナウイルス感染症のまん延防止に向けて、政府では、本年4月7日に東京都など7都府県への緊急事態宣言を発令し、4月16日には本県を含む全都道府県へ緊急事態宣言の区域を拡大しました。

その後、5月14日に本県を含む39県の緊急事態宣言の解除、5月25日の全面解除まで、県外への移動の自粛や休業要請、イベント・行事等の自粛、小中学校等の休校などの対策を行ってきました。その結果、ようやく一つのヤマ場を越えることができましたが、日常の暮らしや企業等における事業活動は依然として厳しい状況が続いています。

町ではこの間、国・県の経済対策に加え、町独自の支援対策を行ってきました。対策の進捗状況はおおむね順調で、国の特別定額給付金は、97%を超える給付率となっており、町独自の臨時子育て世帯応援給付金の支給と全町民への布製マスクの配布は5月末で完了しています。完全なる終息につながるよう、今後も国・県の対策を注視しながら、

町としても町民の皆さまと心を一つにして、この難局を乗り越えていきたいと考えています。

地域になくてはならない 湖東厚生病院

昨年、国から再編・統合を促す病院名の公表があり、その中に湖東厚生病院も含まれていました。

町としては、この地域になくてはならない病院であることから、「地域医療確保に関する国と地方の協議の場」の今後の協議内容や県が開催する地域医療構想調整会議の内容などを適宜に議会へ報告し、協議をお願いしたいと考えています。

広域デマンド型乗合タクシー 4月から試験運行開始

南秋地域公共交通活性化協議会で本年4月から試験運行を行っている、八郎潟町と本町の森山地区と大川地区を一つのエリアとする広域デマンド型乗合タクシーは、運行開始から2か月が経過し、おおむね事業計画とおりの運行状況となっています。

運行は、湖東タクシー有限公司に業務委託し、登録者数は、八郎潟町が202人、森山地区が46人、大川地区が19人となっています。4月の1日当たりの平均利用者数は8・0人、1便当たりの平均利用者数は2・

4人で、利用者の約70%が八郎潟町民となっています。本年10月からは本格運行に切り替える計画としており、利用者などからの意見や要望を反映し、より良い運行体制を目指します。

感染症の影響を受け 広域マイタウンバスの利用者減

昨年10月から運行を行っている南秋地域広域マイタウンバスは、新型コロナウイルス感染症対策の影響などをを受けて高校生の利用が少なく、令和元年度内の6か月間の実績は、当初検討した計画と比較すると利用

者数が3割近く減少しています。今後は、収支率の改善を図るため、便数の削減などによる業務効率化の対策が必要になると考えています。

農委法に基づき 13人を農業委員に選考

本町の農業委員は、本年7月19日で任期が満了します。このため、農業委員会等に関する法律に基づき、4月1日から5月8日までの期間で農業委員の募集を行い、定数13人に対し13人の応募がありました。候補者は「五城目町農業委員候補

者評価委員会設置要綱」に基づき、5月19日に評価委員会を開催し、法律で定められた項目の「認定農業者が過半数であること」、「中立な立場である者を1名以上とすること」のほか、努力目標の「女性・若者の積極的な登用」、「地域バランス」、「年齢」、「町税等の滞納の有無」等に配慮しながら評価し、選考しました。

前年度一般会計は 黒字決算の見込み

令和元年度一般会計の決算概要は、歳入総額61億7,696万円、歳出総額58億9,717万円、差引

残額2億7,979万円で、繰越明許費のうち一般財源の425万円を差し引くと、実質収支額は2億7,554万円の見込みです。その他の特別会計も、一般会計と同様に、すべて黒字決算が見込まれます。

また、水道事業会計は、事業収益2億1,426万円、事業費用2億1,618万円で、当年度純損失は192万円の見込みとなり、令和元年度の繰越利益剰余金9,028万円を加えると、本年度への繰越額は、8,836万円の見込みとなっています。

6月議会定例会で 可決・同意された主な議案

◆令和2年度一般会計補正予算

新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じ、地方創生を図ることを目的とした国からの「地方創生臨時交付金」8,402万円を原資とし、中小企業事業継続支援金の7,200万円、ひとり親家庭等緊急応援給付金・すくすくみらい応援特別誕生祝金の735万円や、臨時子育て世帯応援給付金の260万円などに活用。

また、本年度に大規模改修を行う町斎場の基本設計・実施設計等の業務委託料に2,295万円など、1億2,413万円の増額補正。補正後の累計額は78億1,443万円。

なお、町独自で実施する新型コロナウイルス感染症対策事業は以下のとおりです。

●ひとり親家庭等緊急応援給付金

ひとり親世帯のうち、児童扶養手当受給者に対し、本年2年5月・6月分（定例支給日：7月10日）の児童手当額に一律5万円を上乗せ給付します。

給付対象者には案内通知を送付し、給付金は6月24日に、登録している児童扶養手当の口座に振り込んでいきます。

■町健康福祉課 ☎852・5128

●臨時子育て世帯応援給付金

令和2年4月27日に町の住民基本台帳に記録されている平成14年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方に対し、1人当たり2万円を給付します。給付対象者には案内通知を送付し、給付金は7月7日頃に振り込む予定です。

■町新型コロナウイルス感染症対策本部（町総務課緊急支援対策担当 ☎852・5332）

●中小企業事業継続支援金（詳細は4頁に掲載）

●すくすくみらい応援特別誕生祝金（詳細は4頁に掲載）

◆農業委員会委員の任命

町農業委員会の委員に、下記の13人を任命することに同意を得ました。

- 小玉 正行さん（68歳・中 村・2期目）
- 草皆 健市さん（67歳・帝釈寺・2期目）
- 澤田石栄一さん（70歳・湯ノ又・2期目）
- 猿田 実さん（69歳・浅見内・新任）
- 佐藤 市夫さん（64歳・谷地中・7期目）
- 一関 勇一さん（68歳・久 保・3期目）
- 舘岡 晃さん（63歳・下高崎・2期目）
- 八柳 三郎さん（75歳・大 川・3期目）
- 金子 成敏さん（63歳・上山内・新任）
- 伊藤さくらさん（44歳・高 千・2期目）
- 佐川 誠さん（62歳・野 田・3期目）
- 伊藤 春美さん（56歳・町 村・2期目）
- 竹内 治子さん（48歳・恋 地・2期目）

新型コロナウイルス感染症関連の 支援金・給付金などの申請をお忘れなく

中小企業事業継続支援金

新型コロナウイルス感染症が五
城目町の経済に甚大な影響を及ぼ
していることから、町内の商工業
者の皆様へ、事業継続のための支
援金を支給します。

支給額

- 法人（中小企業） 20万円
- 個人事業主 10万円

支給対象者

令和元年12月31日以前から事
業収入（売上）を得ていて、

●法人の場合

令和2年2月1日以前から
引き続き3か月以上五城目町
に事業所を置き、五城目町か
ら法人町民税が課税されてい
る中小企業。

●個人の場合

令和2年2月1日以前から
引き続き3か月以上五城目町
の住民基本台帳に登録がある
方。

支給要件

申請の後、1年以上事業を継
続する意思があること。

※1事業者1回限りの支給
申請書
対象と思われる方には、申請
書を送付しています。

申請期間 令和2年9月30日(水)
まで

町商工振興課
☎052・5222

すくすくみらい応援 特別誕生祝金

町では、国の特別定額給付金の
対象とならなかったお子様を対象
として、「五城目町すくすくみら
い応援特別誕生祝金」を、お子様
1人あたり10万円を支給します。

給付対象者

令和2年4月28日から令和3
年3月31日に生まれ、本町の住
民基本台帳に登録されたお子様

給付額 10万円

申請方法

●出生届の提出がこれからの方
出生届提出時に、町健康福
祉課の窓口で申請書を記入し
ていただきます。

●出生届を提出済の方

対象世帯に申請書等を郵送
しました。必要事項を記入の
上、同封の返信用封筒にて返
送してください。

お持ちいただくもの

- 印鑑
- 口座情報（銀行名、口座番
号、口座名義）

町健康福祉課
☎052・5180

特別定額給付金 申請受付は8月11日(火)まで

町民に一律10万円を給付する
「特別定額給付金」の申請期限
は、8月11日(火)となっています。
給付を希望される方は、申請漏
れのないようご注意ください。

対象者

令和2年4月27日に本町の住
民基本台帳に登録されている方
申請締切 令和2年8月11日(火)
町新型コロナウイルス感染症
対策本部 町総務課内緊急支
援対策担当
☎052・5332

これからの感染対策「新しい生活様式」を取り入れましょう

新型コロナウイルス感染症は再度、感染が拡大する可能性があります。長丁場に備え、感染拡大を予防するためにも、厚生労働省が公表した「新しい生活様式」の実践例を日常生活に取り入れましょう。

(1)一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本

- ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い
- 人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分に
とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。た
だし、夏場は、熱中症に十分注意する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。人混みの多い場所に行
った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴

- びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手
指消毒液の使用も可）。
- ※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う
際には、体調管理をより厳重にする。
- 移動に関する感染対策
- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行してい
る地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにし
る。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2)日常生活を営む上での 基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28度以下に）



- 身体的距離の確保
- 3密の回避（密集・密接・密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適
切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱または風邪の症状
がある場合はムリせず自宅で療養

(3)日常生活の 各場面別の生活様式

- 買い物
- 通販も利用
- 1人または少人数ですいてい
る時間に
- 電子決済の利用
- 計画を立てて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触
は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にス
ペース
- 娯楽・スポーツ等
- 公園はすいている時間、場所
を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人と
の間隔を
もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマ
ナー
- 予約制を利用してゆったりと

- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオ
ンライン
- 公共交通機関の利用
- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する
- 食事
- 持ち帰りや出前、デリバリー
も
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座る
- 料理に集中、おしゃべりは控
えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し
飲みは避ける
- イベント等への参加
- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合
は参加しない

(4)働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスは広々と
- 会議はオンラインで
- 対面での打ち合わせは換気とマスクを

新型コロナウイルス感染症の相談窓口

- 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- 重症化しやすい方^(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪症状がある場合
※高齢者、基礎疾患のある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方、妊娠中の方
- 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が4日以上続く場合
- ▶相談窓口 あきた帰国者・接触者相談センター
☎866・7050（24時間受付）
☎895・9176（午前9時～午後5時）
☎0570・011・567（午前9時～午後9時）

新型コロナウイルス関連情報や イベント等の開催情報をご確認ください

新型コロナウイルス感染症に関連した情報や、事業・イベント等の中止、延期、再開などの情報を、それぞれ次のページに掲載しています。

- 7頁 がん検診の実施
- 8頁 敬老福祉の集いは中止
- 9頁 国民健康保険・後期高齢者医療保険 新型コロナ
ウイルス感染症に感染した方等に対する
傷病手当金の支給、国民健康保険 新型コロナ
ウイルス感染症の影響による保険料の減免

- 11頁 湖東厚生病院 オンライン面会を実施
- 18頁 ごじょうめ朝市plus+と朝市の土曜出店緩和を再開、新成人を祝うつどいは開催を1年延期
- 19頁 県産品をお得に購入！地域支え合い応援プロジェクト

※今月号に掲載している情報は、全て6月24日現在のものです。最新の情報は、町ホームページをご確認ください。町ホームページは、<https://www.town.gojome.akita.jp/>または右のQRコードからご覧ください。



夏 目前の今が大切！ 熱中症予防

近年、県内をはじめ町内でも猛暑が続くようになっていきます。暑さに慣れる前の、梅雨で湿度が上がるこの時期は最も熱中症になりやすく、**今年はマスクを着用することが多いので、例年より注意が必要です。**

◆**熱中症とは**
暑い環境や、体温が下がりにくい環境で起こる、体の異常のことを言います。

◆**暑さを避け、こまめに水分補給をしましょう**
朝起きた時、日中、運動や入浴の前後、寝る前など、時間を決めてこまめに水分を補給しましょう。

◆**こんな日はとくに注意**
●急に暑くなった日
●湿度が高く蒸し暑い日
●風が弱い日
●気温が高い日

◆**熱中症予防行動**
1 暑さを避けましょう
2 適宜マスクをはずしましょう
●感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
●炎天下や暑い場所での長時間作業・運動は無理をしない
●気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
●屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合は、マスクをはずす
●マスクを着用している時は、負荷のかかる運動や作業を避け、周囲の人との距離を十分とり、適宜マスクをはずして休憩をとる

◆**みんなで気配り、声かけを！**
高齢者や子どもは、暑さやのどの渇きを感じにくく、熱中症になりやすい特徴があります。また、マスクを着用すると熱もこもりやすいので、例年よりも水分を補給するよう心がけましょう。
周囲にも気を配り、体調や水分補給についてお互いに声を掛け合うなど、予防に気配りしましょう。

◆危険な症状と対処法

	症状	対処法
軽度	めまいや立ちくらみ 汗がどんどん出る 筋肉のけいれん (こむらがりなど)	衣服をゆるめ、涼しいところで安静に 急いで水分を補給 (あれば塩分も) わきの下、足の付け根を氷水等で冷やす
中度	だるさや頭痛 吐き気や嘔吐	軽度の場合の症状が回復しないとき、自力で水分補給ができない状態であれば、急いで医療機関に行きましょう
重度	意識がない 言動がおかしい 体温が高い ひきつけを起こす	すぐに救急車を呼んでください

- 1 こまめに水分を補給しましょう
- 2 暑さに備えた体作り・健康管理をしましょう
- 3 のどが渇く前に水分補給
●大量に汗をかいた時は塩分も補給
●日頃から体温測定、健康チェック、バランスの良い食事
- 4 暑くなり始めの時期から適度に運動を
●睡眠不足や体調が悪いと感じたら無理せず自宅静養

がん検診実施のお知らせ

町では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止を決定した8月の集団検診の代替として、がん検診のみ11月下旬に各地区公民館や朝市ふれあい館で、6日間

実施する予定です。
また、下記の指定医療機関でも、集団検診と同じ自己負担額でがん検診が受けられます。

▶11月実施予定のがん検診の日程・会場等

検診月日	会場	検診の種類と受診人数	
11月24日(火)	富津内地区公民館	大腸がん検診	胸部検診 135人
11月25日(水)	大川地区公民館	大腸がん検診	胸部検診 135人
11月26日(木)	朝市ふれあい館	大腸がん検診	胸部検診 135人
11月27日(金)	馬場目地区公民館	大腸がん検診	胸部検診 135人
11月29日(日)	朝市ふれあい館	大腸がん検診	胸部検診 135人 胃がん検診 55人
11月30日(月)	五城目町役場	大腸がん検診	胸部検診 135人 胃がん検診 55人

※感染防止対策を万全に整えた上で、時間ごとに、受診者数を制限して実施する予定です。詳細は町広報9月号でお知らせします。
受診希望の方は、9月から申し込みを開始しますので、

町健康福祉課へご連絡ください。
※なお、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、変更となる場合がありますのでご了承ください。

▶指定医療機関でのがん検診

◆実施期間 8月1日(土)～令和3年2月28日(日)

▶検診ごとの対象者・自己負担額

検診項目	対象者	自己負担額
胃がん検診(バリウムによる胃部エックス線検査)	本年度内で40歳以上の方	800円
大腸がん検診(便潜血検査、2日間採便)	本年度内で40歳以上の方	300円
胸部検診(胸部エックス線検査)	本年度内で40歳以上の方	300円(65歳以上の方は無料)
前立腺がん検診(血液検査)	本年度内で50歳以上の男性	300円

※本年度のがん検診無料対象者は、本年度内に次の年齢になる方です。

- 胃がん検診：51歳、53歳、55歳、57歳、59歳
- 大腸がん検診：51歳、53歳、55歳
- 胸部検診：61歳

◆受診方法 下記の指定医療機関に直接予約し、受診してください。●が付いている項目が受診可能です。

▶指定医療機関

医療機関名	検診項目				電話番号
	胃がん検診	大腸がん検診	胸部検診	前立腺がん検診	
笹尾医院		●		●	852・2042
千葉内科医院	●	●	●	●	852・2235
ささき内科クリニック		●	●	●	855・1182
大窪胃腸科内科医院		●	●	●	855・1155

◆受診時の注意事項

- 受診の際は、自宅での検温や来院時のマスク着用などの感染予防対策を行った上で受診するようお願いいたします。

◆受診時に持っていくもの

- 健康保険証
- 無料対象者は通知(7月中旬に送付します)
- 各種検診の自己負担額

お問い合わせ 町健康福祉課 (☎852・5180)

お問い合わせ 町健康福祉課 (☎852・5180)

国民健康保険・後期高齢者医療保険 傷病手当金の支給 新型コロナウイルス感染症に感染した方等に対する

国民健康保険または後期高齢者医療保険の被保険者の方で、新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる症状のため、労務に服することができず、給与等の全部または一部を受けられない場合、傷病手当金を支給します。

▶対象者（以下の①～③をすべて満たす方）

- ① 五城目町国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入していて、勤務先から給与の支払いを受けている。
※自営業の方や個人で事業を行う方は、給与の支払いを受けていない限り対象とはなりません。
- ② 新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる症状^(※)がある。
※結果として感染していなかった場合も含まれます。
- ③ ②の療養のため、労務に服することができない期間があり、給与等の全部または一部が支給されない。

▶支給対象となる日数

労務に服することができなくなった日から起算し3日を経過した日から、労務に服することができない期間のうち、就労を予定していた日数

▶支給額

直近3か月間の給与収入額 ÷ 直近3か月間の就労日数 × 2/3 × 支給対象となる日数

▶適用期間

令和2年1月1日～令和2年9月30日の間で、療養のため労務に服することができない期間

※入院が継続する場合等は最長1年6か月まで

▶申請方法

- 町健康福祉課 国保・後期高齢者医療担当まで、事前にお電話等でご相談ください。
- 申請には、勤務先の事業主や医療機関からの証明等が必要になります。

お問い合わせ 町健康福祉課 (☎852・5108)

国民健康保険 被保険者の皆様へ 新型コロナウイルス感染症の影響による保険税の減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、以下の要件を満たす方は国民健康保険税が減免となります。

なお、令和2年2月1日から令和3年3月31日までの納期限がある国保税が対象です。

▶保険税減免の対象となる方

- ① 新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡し、または重篤な傷病を負った世帯の方
→保険税を全額免除
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる世帯の方
→保険税の全部または一部を減額

次の①～③までの全てに該当する世帯が対象となります。

世帯の主たる生計維持者

- ① 事業収入・不動産収入・山林収入・給与収入のいずれかの令和2年中の収入（保険金・損害賠償等により補填される金額を除く）が、新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年中と比べて10分の3以上減少する見込みである。

込みである。

- ② 令和元年の所得の合計額が1,000万円以下である。
- ③ 減少が見込まれる収入に係る（①で選択した）所得以外の令和元年中の所得の合計額が400万円以下である。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、主たる生計維持者の事業等の廃止、または失業の場合は、全額免除となります。

ただし、主たる生計維持者の前年と比べて減少することが見込まれる事業収入等の前年の所得金額が0円（またはマイナス）の場合や、特例対象被保険者（非自発的失業）など他の減免を受けている方は対象外となります。

ご自身が減免の対象となるか、また申請に必要な書類等の詳細については、町税務課にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ 町税務課 (☎852・5144)

令和2年度「敬老福祉の集い」を中止します

8月26日(水)に町と町老人クラブ連合会の共同開催の予定であった令和2年度の「敬老福祉の集い」は、新型コロナウイルス感染症に関する状況を踏まえ、参加される町民の皆様や関係者の安全を確保したうえで開催することとは大変困難であると判断し、中止することに決定しました。

お問い合わせ 町老人クラブ連合会、町健康福祉課 (☎852・5128)

「敬老福祉の集い」を楽しみにしていた町民の皆様や関係者の皆様には大変「迷惑をおかけいたしますが、開催中止にご理解をいただきますようお願い申し上げます。なお、寿状（古希、喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿、上寿）対象者へは、9月に対象者個々に寿状を伝達するための準備をしています。

高齢者の暮らしを支える総合窓口「地域包括支援センター」にお気軽に相談ください

町地域包括支援センターは、高齢者とその家族の暮らしを地域でサポートする拠点施設として、平成19年4月から町役場に設置しています。

町地域包括支援センターは「高齢者の暮らしを支える総合窓口」として、皆さんからの様々な相談や悩みなどを聞き、高齢者が要介護になっても、住み慣れた地域で健やかに過ごせるように「住まい」「介護」「医療」「予防」「生活支援」といった必要なサービスを、地域と一体となって提供する体制づくりを目指しています。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ 町地域包括支援センター (☎855・1070)

各老人クラブやサロンで「歯と口腔の健康づくり教室」を開催しませんか？

歯と口腔の健康を保つことは、食事や会話を楽しむことだけでなく、全身の健康の保持増進、介護予防につながる事がわかってきています。

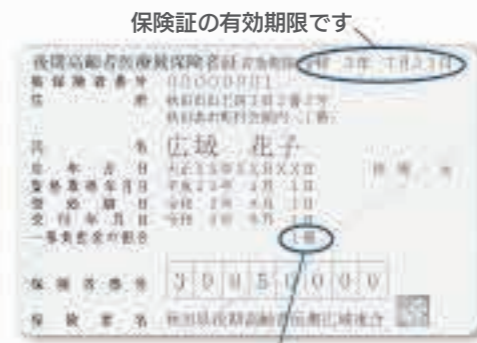
正しい知識を持って健康長寿を目指しましょう。

▼内容 口腔ケア、口腔機能低下予防のための体操等

▼講師 歯科衛生士、保健師

▼持ち物 介護予防手帳（お持ちでない方には交付します）、手鏡

※五城目町はつらつポイント事業の対象事業です。



医療機関の窓口で負担する割合です

※現在「限度額認定・標準負担額減額認定証」をお持ちの方で、世帯の所得区分に変更がなければ、被保険者証と一緒に新しい認定証も同封されます。

後期高齢者医療制度のお知らせ

被保険者証が新しくなります

新しい被保険者証（やまぶき色）は、7月下旬に郵送します。内容をご確認いただき、8月1日(土)以降は新しい被保険者証をお使いください。

令和2年度の保険料をお知らせします

令和元年中の所得に応じて確定した保険料の通知書を、7月中旬に郵送します。

保険料額や納め方などを確認ください。保険料の納め方は「特別徴収（年金からの天引き）」から「普通徴収（口座振替）での納付」に変更することができます。

お問い合わせ 町健康福祉課 (☎852・5108)

湖東厚生病院ではオンライン面会を実施しています!

湖東厚生病院では、面会制限中でも皆様が大切な方とのコミュニケーションを少しでもとっていただけるよう、ビデオ通話アプリを利用したオンライン面会を実施しています。

利用は完全予約制となります。面会をご希望の方は、事前に下記までご連絡をお願いします。

▶オンライン面会時間

月曜日～金曜日 午後2時～午後4時
※1回あたりの面会時間は10分とさせていただきます。

▶利用可能なビデオ通話アプリ

- ・LINE (ライン)
- ※事前にLINEアプリのダウンロードをお願いします。
- ・FaceTime (フェイスタイム)
- ※Apple社製端末 (iPhone、iPad) をお持ちの方のみ利用が可能です。

▶予約方法

- 電話の場合……平日 (月～金曜日) 午後1時～午後4時の間にご連絡ください。
- メールの場合…menkai@koto-ghp.jp 宛に「オンライン面会 予約票」をお送りください。面会日時が確定しましたら担当よりご連絡いたします。

※面会希望日の3日前までに予約をお願いします。
※「オンライン面会 予約票」は病院ホームページに掲載しています。

▶その他

- 面会の際は端末操作のため職員が同席します。
- アプリの利用等に関するお問い合わせは出来かねますのでご了承ください。
- データ通信料がかかりますのでご了承ください。

ご予約・お問い合わせ窓口 湖東厚生病院
経営企画課 草皆・市川 (☎875・2100 (代表)、メール: menkai@koto-ghp.jp)
病院ホームページ <http://www.koto-ghp.jp/>

遊びにおいてよ 「こどもの木」

子育て支援センター「こどもの木」では、対象年齢を従来の未就園児から就学前幼児へと拡大し、保護者同伴でのこども園1号認定児の午後の受け入れをスタートしています。どうぞご利用ください。

- ▶利用時間 月曜日～金曜日 (祝日を除く)
午前10時～正午
午後1時30分～午後3時
- ※新型コロナウイルス感染症対策として、利用時間を変更しています。

●7月のわんパーク

- ▶7月7日(火) 育児耳寄り相談 (町保健師来所)
- ▶7月21日(火) ベビー体操① (講師: 鏡志穂さん) 7月生まれの誕生会

※事前に下記まで予約をお願いします。

お問い合わせ もりやまこども園内
こどもの木 (☎852・3805)

7月 健診お知らせカレンダー

■ 健 診 ■

16日(木) 3歳児健康診査

対象 平成28年11月～平成29年2月生まれ
受付 12時45分～13時15分 **場所** 役場1階保健室

27日(月) 乳児健康診査(4・7・10か月児)

対象 令和元年9月生まれ、令和元年12月～令和2年1月14日生まれ、令和2年3月生まれ
受付 12時45分～13時15分 **場所** 役場1階保健室

■ そ の 他 ■

14日・28日(第2・第4火曜日) 母子健康手帳・子育て支援クーポン券の交付

受付 9時～15時 **場所** 健康福祉課
※指定日以外で交付を希望される方は、事前にご連絡ください。

22日(水) 離乳食づくり教室

対象 対象者には通知済みです
時間 10時～正午 **場所** ケアセンター五城目2階

町健康福祉課 (☎852・5180)

元気な歯っていいね!

3歳児歯科健康診査

虫歯ゼロ



▶5月28日健診

『三つ子の魂百まで・・・』といわれますが、3歳は心身の発達上、節目となり極めて重要です。

この時期に乳歯の歯列はほぼ完成するので、家族みんなで協力しあい、正しい歯の健康維持について基本を身につけましょう。



□□ □くん (町 村)

□□ □□ちゃん (野 田)

□□ □□ちゃん (新里町)

□□ □□ちゃん (畑 町)

□□ □□くん (雀 籠)

これからもお元気で 元気に長生き!

◆90歳を迎えられた方 (6月20日現在)

5月22日 □□ □□さん (東磯ノ目) 5月25日 □□□□さん (雀 籠)
6月5日 □□ □□さん (館 町) 6月16日 □□ □□さん (矢場崎)

町で90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。



家族団らんが秘訣

盆栽が趣味で、毎日の手入れを欠かさなという□□さん。野菜づくりも好きです。以前は、旅行で日本各地を訪れ、その際にご当地の急須を買って集めていたとのこと。 「家族みんなで仲良く過ごすこと」が長寿の秘訣と話していました。

□□ □□さん(矢場崎)

海釣りが趣味

海釣りが趣味だという□□さん。昭和50年には、全県真鯛釣り大会で上位入賞を果たしたことで、自宅にはその時のトロフィーが飾られていました。 「ほどよい晩酌やよく体を動かすこと、そして家族の和合が長寿の秘訣」と話していました。

□□ □□さん(館 町)

教員として40年勤務

若いころは、教員として40年間勤めた□□さん。昭和55年には五城目一中男子卓球部顧問として、全国大会準優勝に導いています。また、平成30年に、教育功労として叙勲を受章されています。 「偏りのない行動や食生活を心がけること」が長寿の秘訣と話していました。

□□ □□さん(東磯ノ目)

張梨香さんが地域おこし協力隊に着任



6月1日、町の地域おこし協力隊に張梨香さん（東京都出身・30歳）が着任しました。

張さんは、町まちづくり課が担当するコミュニティ生活圏形成事業や関係人口創出事業を主な仕事とし、地域住民が主体となって行う地域活動の支援や、自らの定住に向けた起業などの準備活動に取り組んでいきます。

◆皆が生き生きと過ごせるまちづくりに挑戦!

初めまして、「ちゃんりか」です！ぜひ名前を呼んで声をかけて頂けたら嬉しいです！空の広さと自然の豊かさ、優しい人々に惹かれ五城目町に移住を決めました。

高齢化が進む町はマイナスと捉えられがちですが、だからこそたくさんの知恵

と財産が詰まった町だと思います。その知恵に私自身もこれまでたくさん助けていただきました。

協力隊の活動を通し、町に住む人、町と関わる人々が、それぞれの良さを生かして生き生きと過ごしていけるような、より明るいまちづくりに努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします！

地域おこし協力隊

張 梨香さん(古川町在住)

プロフィール

平成元年（1989年）生まれ、東京都世田谷区出身。大学で教育学を専攻したのち、モンテッソーリ教育を行う私立幼稚園にて5年間勤務、その後は新規事業の立ち上げ支援を行うコンサルティング会社にて3年勤務。

約5年前、夫の仕事をきっかけで五城目町を訪れ、以後長期休みのたびに訪れる。



伊藤信子さんが集落支援員に着任



6月1日、町の集落支援員に伊藤信子さん（町村・65歳）が着任しました。

伊藤さんは、町まちづくり課が担当するコミュニティ生活圏形成事業を主な仕事とし、馬場目地区で取り組みを検討している生活の足の確保、農業関連団体の連携、地域資源の特産品化や地域食堂の開店などについて、地域住民との話し合いや活動を支援していきます。

◆住民主体の地域づくりをサポート!

集落支援員として活動する伊藤です。生まれ育った地域の活性化に役立てるよう、楽しみながらも責任感を持って頑張っていきます。

「活性化とは何か」とよく考えることがありますが、私は、その地域に住む1人ひとりが持つ力を発揮し、皆さんが生

き生きと過ごせるような環境を作っていくことだと思っています。馬場目地区には農家さんや農産物を生かせる知識を持った方がたくさんいるので、まずはそういった方同士が知恵を出し合えるようお手伝いをしていきます。

1人でも多くの方からのアイデアをお待ちしていますので、お気軽にお声がけください！

集落支援員

伊藤 信子さん(町村在住)

プロフィール

昭和30年（1955年）生まれ。

秋田厚生連で長年勤務し、退職後の現在は、JAあきた湖東の理事を務める傍ら、町と馬場目地区の婦人会、コールもりやまなどに所属し、幅広く活動。

仙台市で飲食店を営む長男には、山菜や自家製の野菜など、地元産の食材を提供。



五 委員会活動で収集したプルタブをもとに小ボランティア委員会が血压計を寄贈

5月27日、五城目小学校ボランティア委員会の皆さんが、収集したプルタブをもとに購入した血压計1台を、町社会福祉協議会（一関敏弘会長）へ寄贈しました。

プルタブの収集は同委員会と全校児童、地域の方々で協力して行い、平成29年からの3年間で25.1kgが集まりました。同委員会委員長の□□□□さん（6年・新畑町）は「お年寄りの方の健康づくりに役立てられればと思い、血压計を贈りました。たくさん使って、皆さんに喜んでもらえたら嬉しいです」と話していました。



校長室で行われた贈呈式には、ボランティア委員会の皆さんが参加。血压計は、□□□□さんが一関さんへ手渡しました。



きれいな花を咲かせ、五小を笑顔あふれる学校にしようと願いを込めながら、協力し合ってペゴニアの苗を植えました。

五 咲かせよう思いやりの花 小で「人権の花」植栽活動

6月12日、五城目小学校で「人権の花」植栽活動が行われました。

人権の花運動は、協力しながら花を育てることで人を思いやる大切さを身に付けてもらおうと、全国で実施されています。

植栽活動は、新型コロナウイルス感染症対策として、参加児童を従来の全校児童から1年生と6年生のみに限定して実施。児童たちは、それぞれの縦割り班に分かれ、協力し合いながら赤・白・ピンクの3色のペゴニアの苗を植えました。

災害時の石油類燃料供給の協定を締結

6月18日、県石油商業組合南秋支部（荒川誠支部長）と本町が「災害時の石油類燃料の供給」に関する協定を締結しました。

本協定の締結により、大規模災害発生時に県石油商業組合南秋支部の加盟店での町の緊急車両や公用車などの災害対応車両への優先的給油や、災害対策本部を設置する町役場庁舎や避難所など、災害対応における重要な施設への燃料の優先的な供給を受けることが可能になりました。



締結式は町役場で実施。渡邊町長と荒川支部長が協定書を取り交わしました。



豪雨災害時に起こり得ることを想定し、対応方針などを協議しました。

災害対策本部開設・運営訓練を実施

5月26日、県民防災の日に合わせて、町職員による災害対策本部訓練を町役場で実施しました。

今回の災害対策本部訓練では、豪雨災害発生時を想定し、住民などから寄せられた架空の災害情報や問い合わせへの対応を行い、その中で出た課題に対する対応方針などを協議しました。

今後も、様々な訓練を実施しながら、災害発生時の対応力の強化を図っていきます。

テレンスのごじょうめ日記 Terrence's Gojome Diary



VOL.22

Easy as 3C (3密のヤイバ)

Thanks to the nice weather, you can tell I've been more outside because of my darker skin.

Recently, outside of my usual Japanese study, I've been picking up more Akita dialect from the teachers in school. I really enjoy learning more and more.

My family sent me a box of things I can't normally get in Japan including plenty of food and snacks. So I've been making more food that I miss, like a "California burrito," which is a burrito with carne asada beef and french fries.

晴れた日が続き、私の肌もさらに日に焼けたので、どれほど多くの時間を外で過ごしたのかと思うでしょう。

最近、普段の日本語の勉強とは別に、学校の先生たちが使う秋田弁を覚えようとしています。秋田弁を学ぶのは本当に面白いです。

家族から色々なアメリカのお菓子や食材、グッズなどの贈り物が届きました。そこで、懐かしい料理を作りました。その料理は、「カリフォルニアアプリート」で、カルネアサダビーフとフライドポテトのプリントです。



◆本名: テレンス・ジェームズ・サンチェス、誕生日は3月7日
◆出身地: アメリカ合衆国カリフォルニア州サンノゼ ◆平成30年8月から町の英語指導助手(ALT)に就任。趣味はスケートボード、筋力トレーニング、バスケットボールの試合観戦など。五城目の好きなスポットは「ネコバリ岩」。

五城目小学校建設工事が進行中!

進捗率 60%
7月1日現在

五城目小学校改築工事の工期は残り4か月となり、内装工事などの仕上げの時期に入ってきました。

6月4日には、五城目小6年生が授業の中で建設現場周辺の見学に訪れ、新しい学び舎に期待を膨らませていました。



周辺の木陰を利用して、工事関係者の説明を聞く児童たち。メディアセンターが仮囲い越しに見えます。



体育館上部の様子。サッシ・窓が入り、壁面も美しく仕上げられています。



体育館内部の様子。屋根をかけるための内部足場が撤去されています。

級友に感謝

ふるさと五城目会

矢尾 牧 夫 (千葉県我孫子市在住)



文部省唱歌「ふるさと」に「忘れがたき故郷」とあるものの、小中9年間で7回転校し、中三時代の昭和36年度だけしか居なかった自分にとって五城目は遠い存在だったかも知れない。

ところが、平成29年7月、サンルール大瀧で開かれた古稀同窓会で五城目町の過去・現在・未来、さらに千代田区との姉妹都市交流まで篤く語りかける55年ぶりに再会した友がいました。お互いの話が弾み、弟の敏夫氏、そして同じ級友高澤氏の弟博彦氏が首都治安に人生を懸けた私の同志と知り不思議な絆を覚えたものです。

年間勤務、おまけに妻が神田育ち、と縁を感じお邪魔しました。式典では区政や町政を司る皆様の先見の明と長年のご苦労に惜しみない拍手を贈りました。祝賀会では郷土文化を伝承する落合鶴亀漫芸一座の一幕にたまらない郷愁を覚え、伊藤座長の柔らかく歌う「ハモニカ」に、同年6月に103歳で逝った母の面影が浮かび涙、涙でした。しかしお陰様で心はすっかり五城目で満たされ、「山は青き故郷 水は清き故郷」を実感しました。

半世紀もの時を越えて絆を強くしてくれた級友小林正志氏は今年の春、町議会議長の大役を終えたという。是非、帰省時には酒を酌み交し大役成就を祝いつつ昔話に花を咲かせたいものです。お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

ごじょうめの 文芸

一短歌一

田に満ちる水面を照らす居待月
あわい光にうき立つ早苗

岡本 二方 征捷

注油をシミシンに向かい息子に送る
模様のタオルで「マスク」を作る

古川町 小濱 キエ

コンサートのチケット早く求めしに
新型コロナに一年延期と

上町 山平 富子

爽やかな夏の微風が通り過ぐ
ポプラは風に葉をひるがえす

八郎瀧町 畑澤 英子

一俳句一

しおでの芽折りに山畑暮れにけり

高崎 館岡 絢

香を聞き濃茶の床は花菖蒲

畑町 本間 恵子

一川 柳一

幸せを手でつかむことできるかな

脇村 伊藤美佐子

ウイルスに客を盗まれ桜咲く

台 伊藤 均

青空と心と同一色になる

新畑町 荒川 一滴

履き慣れた靴は道順知っている

新畑町 渡辺 松風

新着図書紹介



● たなばたウキウキねがいごとの日! / ますだゆうこ

● NHKオトナへノベルSNS炎上 / NHK「オトナへノベル」制作班(編)

● 怪談5分間の恐怖 また、いる…… / 中村まさみ

● カケラ / 湊かなえ

● 誰そ彼の殺人 / 小松亜由美

● 歩く力 骨ストレッチ式ウォーキング / 松村卓

※新刊については、町ホームページにも掲載しています。

※町民センター2階図書室は、午後7時まで利用できます。

※問い合わせ先
中央公民館(0852・4411)

令和2年度 五城目町会計年度任用職員を募集します

①調理員.....1人

- ▶業務内容 町立学校での給食調理等
- ▶任用期間 8月1日～3月31日(長期休業時の任用の中断あり)
- ▶勤務時間 午前7時～午後4時50分のうち7時間(休憩1時間除く) 35時間/週
- ▶報酬(給料) 889円/時間
- ▶担当課 町教育委員会学校教育課(☎852・5372)

②学習支援員(放課後).....3人

- ▶業務内容 小学校児童の学習支援(放課後)の補助
- ▶任用期間 7月27日～3月31日(長期休業時は勤務時間の延長あり)
- ▶勤務時間 学校教育課長が別途指示する日において1日につき4時間以内 15時間/週
- ▶報酬(給料) 1,128円/時間
- ▶必要な技術・資格 幼稚園、小学校または中学校の教員免許状
- ▶担当課 町教育委員会学校教育課(☎852・5372)

③事務補助員.....1人

- ▶業務内容 朝市ふれあい館施設管理運営業務補助、定市場管理運営業務補助
- ▶任用期間 8月1日～3月31日
- ▶勤務時間 午前7時～午後5時のうち7時間(休憩1時間除く) 35時間/週
- ▶報酬(給料) 889円/時間
- ▶必要な技術・資格 パソコン操作等
- ▶担当課 町商工振興課(☎852・5222)

- ▶申込方法 町総務課で、募集要項と所定の応募書式の提供を受け、必要事項を記入のうえ持参してください。
- ▶申込期間 7月15日(水)まで
- ▶選考方法 面接試験を7月22日(水)に実施し採用の可否を決定します(面接日程は別途通知します)。
- ▶勤務条件 詳細は募集要項をご覧になるとともに、疑問のある点は担当課または町総務課に電話などで確認してください。

お問い合わせ 町総務課 (☎852・5332)



写真提供:東北地方環境事務所
秋田自然保護官事務所

ツキノワグマの 出沒に ご注意ください!

ツキノワグマの目撃情報が町内で相次いでいます。被害を未然に防ぐため、今まで以上の対策と警戒をお願いします!

○住宅地での注意点

- 今まで出沒していなかった場所で目撃されるケースが増えています。住宅地でもクマと出会わない・引き寄せない行動を心がけてください。
- 夕方から早朝にかけて、クマは活発に行動します。その時間帯に外出するときは特に注意してください。
- 生ゴミや残飯、果樹などを山や野外に捨てたり、放置したりしないでください。クマを引き寄せる原因になります。

○山や野外での注意点

- 今年も県内で山菜取りをしていた方がクマに襲われる被害が発生しています。ツキノワグマに遭遇しないためにも、以下のような対策をとって行動してください。
- 必ず二人以上で行動し、単独行動は避けてください。
- 鈴や笛、ラジオなどを身につけ、周りに音を出しながら行動しましょう。
- クマの足跡やフンを見つけた場合は、その先には進まず、引き返しましょう。
- クマと出会ってしまったら、慌てずにゆっくり後ろに下がり、静かにその場から立ち去りましょう。

連絡先 町農林振興課 (☎852・5233)

高めよう防災意識

本町でも、大雨や台風が心配される季節になりました。昨年度は、大雨警報が発令されることは比較的少なく、洪水による被害もありませんでしたが、平成29・30年度に相次いだ洪水、土砂災害の被害を越えるような災害がいつ発生するか分かりません。
このコーナーでは、住民の皆様にご覧いただきたい防災知識についてご紹介していきます。

平成30年5月18日に発生した豪雨災害時の湯ノ又橋付近(湯ノ又)の様子。内川川が氾濫し、町内に濁流が流れ込みました。

◆県河川砂防情報システムで河川水位などを確認できます

現在、町内の河川には、県が6か所に水位計を設置しています。久保町内の馬場目川と、黒土町内の内川川の2か所の水位計は、常時、河川の水位を確認できます。竜馬橋、昭辰橋、中屋敷橋、富田橋の4か所には、一定の水位で観測を始める簡易水位計(危機管理型水位計)が設置されています。

これらの水位は「県河川砂防情報システム」から、久保の水位は「NHKデータ放送」からも確認できます。

また、県では、平ノ下町内の中屋敷橋に河川カメラを設置し、本年5月から運用を開始しており、こちらも「県

河川砂防情報システム」からご覧になれます。

なお、「県河川砂防情報システム」へは、以下のQRコードからもアクセスできます。

QRコードは
こちらから↓



中屋敷橋の様子は、河川カメラからの写真で確認できます。(5分ごとに更新)

◆河川水位に対する避難勧告等の判断の目安

町で定めている、河川の水位に対する避難勧告等の判断の目安は、以下のとおりです。(久保水位観測所、黒土水位観測所)

警戒レベル	皆さんに行動を促す情報	久保水位観測所の発令目安の水位	黒土水位観測所の発令目安の水位	皆さんがとる行動
5	災害発生情報	3.6 [㍉] 以上	3.0 [㍉] 以上	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をする。
4	避難指示(緊急)	3.6 [㍉]	3.0 [㍉]	速やかに避難先に避難する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、2階など自宅内のより安全な場所に避難する。
	避難勧告	3.4 [㍉] (2.6 [㍉])	(1.9 [㍉])	
3	避難準備・高齢者等避難開始	3.1 [㍉] (2.6 [㍉])	(1.1 [㍉])	高齢者等の避難に時間を要する人とその支援者は避難する。その他の人は、避難の準備をする。

※警戒レベルは、5段階のレベル分けで危険度を分かりやすく示し、災害発生時に早期避難など命を守る最善の行動をとるよう促すためのものです。

※カッコ内の数値は、今後の降雨状況によっては発令の目安となる場合があります。

お問い合わせ 町住民生活課 (☎852・5112)

募 令和2年度排水設備工事責任技術者 資格認定試験のご案内

- ▶受付期間 7月6日(月)~7月17日(金)
- ▶講習会 9月23日(水)
午前9時30分~
午後3時30分
- ▶資格認定試験 10月30日(金)
午前10時~正午
- ▶講習会・資格認定試験会場
秋田市文化会館
- ▶申込方法 町建設課に備え付けの用紙にてお申し込み下さい。
- ※申請書は秋田県下水道協会のHP
(<http://www.gs-akita.com>) からダウンロードできます。
- ▶受講・受験手数料 6,000円
- ※受講・受験料は、申込受付後、郵送で8月中旬頃に送付します。テキストは本年度から、各自で準備いただきます(日本下水道協会発行「排水設備工事責任技術者講習用テキスト2017年3月改訂版」のものをご準備ください)。
- ※新型コロナウイルス感染症の拡大により、開催方法が変更となる場合がありますのでご了承ください。
- ☎☒ 秋田県下水道協会事務局 〒010-0945 秋田市川尻みよし町14-8 (秋田市上下水道局内) ☎864・1427、☎862・7702、e-mail gs-akita@eagle.ocn.ne.jp

募 求職者のための公共職業訓練 受講生を募集

- ▶訓練期間 9月1日(火)~令和3年2月26日(金) (6か月)
- ▶訓練科(定員)
 - テクニカルオペレーション科(15人)
- ▶訓練時間 午前9時20分~
午後3時40分
- ▶会場 ポリテクセンター秋田(潟上市)
- ▶募集期間 7月29日(水)まで
- ▶受講料 無料(テキスト代等は自己負担)
- ▶応募資格 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方
- ※毎週木曜日に施設見学会を行っています(雇用保険受給中の方は就職活動として認められます)。
- ☎☒ ポリテクセンター秋田 ☎873・3178

i 県産品をお得に購入！ 地域支え合い応援プロジェクト！

秋田地域振興局では、南秋田郡・潟上市・男鹿市・秋田市の身近な事業者を応援する「あきたを元気に！秋田地域支え合い応援プロジェクト」を実施します。身近な地場産品などの詰め合わせセットをご購入いただくと、プレゼントが当たる抽選会にご参加いただけます。

▶購入方法 秋田地域振興局、五城目町役場、湖東三町商工会に設置しているチラシまたはHPでご購入いただけます。

▶URL : <https://akita-zurali.jp/html/page216.html>

▶実施期間 9月30日(木)まで

☒ ノリット・ジャパン株式会社 (事業受託者) ☎874・7547

募 馬川地区公民館 無料体験教室の受講生を募集



- ゆっくりハワイアンダンス
- ▶夜2回コース
 - 日 時 7月29日(水)、8月5日(水)
午後7時~午後8時
- ▶昼4回コース
 - 日 時 7月30日(木)、8月27日(木)
9月10日(木)、9月24日(木)
午後1時30分~
午後2時30分
- ※運動のできる服装でお越しになり、飲み物は持参をお願いします。
- ▶講師 小熊 真理さん (秋田市)
- ☒☒ 馬川地区公民館 ☎855・1175

i 就学や教育に関する 相談会を開催

お子さんの発達、性格や行動面、学習等で悩んでいませんか。お気軽にご相談ください。

▶期 日 8月20日(木)

▶会 場 県総合教育センター (潟上市)

※事前に申し込みが必要ですので、7月31日(金)までに下記へご連絡ください。

☒ 町教育委員会学校教育課 ☎852・5372

募 健康について学んでみませんか？ 「健康増進のための出前講座(減塩)」実施団体を募集



町食生活改善推進協議会では、各地区に出向いて、皆さんの健康づくりをお手伝いしています。

今年度も「健康寿命日本一」を目指す取り組みとして、減塩の食生活に関する出前講座を希望する団体をお待ちしています。

▶講座内容 減塩に関する情報提供・調理実習等

▶対象団体 町内の団体

▶実施期間 9月~令和3年2月

▶受付期間 7月31日(金)まで

※講座開催時の経費は無料です

※会場の手配・準備は各団体でお願いします

☒☒ 町健康福祉課 ☎852・5180

募 食生活改善推進員 養成講座の受講生を募集

町では食を通して、地域で健康づくりを推進していただく食生活改善推進員(愛称・ヘルスマイト)を養成しています。仲間とともに栄養・食生活に関する学習を行い、身近なところから健康づくりを実践してみませんか。

▶対 象 町内在住で、講座終了後に同推進員としてボランティア活動ができる方(男性会員も大歓迎です)

▶日 程 9月~令和3年2月の期間中に毎月1~2回実施

▶内 容 健康や栄養に関する講座、調理実習など計20時間

▶会 場 ケアセンター五城目

▶募集期間 7月31日(金)まで

☒☒ 町健康福祉課 ☎852・5180

i 五城目朝市 ごじょうめ朝市plus+と 土曜出店緩和を再開します



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、4月から開催を休止していたごじょうめ朝市plus+と土曜出店緩和は、県のイベント等の制限緩和に関する指針に基づき、以下のとおり再開します。

朝市においての際は、手洗いやマスクの準備など感染防止にご協力ください。

▶ごじょうめ朝市plus+
7月12日(日)から
(朝市が開催される日曜日)

▶土曜出店緩和
7月25日(土)から
(朝市が開催される土曜日)

※いずれも11月まで開催

☒ 町商工振興課 ☎852・5222

i 新成人を祝うつどいは 開催を1年延期します

毎年、8月15日に開催している「新成人を祝うつどい」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来年度へ開催を延期します。

▶開催日 令和3年8月15日(日)

▶会 場 町民センター(予定)

▶対 象 平成12年4月2日~平成13年4月1日生まれの方

※上記以降(平成13年4月2日以降に生まれた方)の新成人を祝うつどいの開催日は現在検討中です。

☒ 町教育委員会生涯学習課 ☎852・4411

町施設を管理する 「指定管理者」を公募します

- ▶公募施設 赤倉山荘、五城館、悠紀の国五城目
- ▶管理期間 令和3年4月1日~令和6年3月31日
- ▶公募期間 8月31日(月)まで

※応募条件は各施設により異なります。詳細はお問い合わせください。
※期間内に応募のあった団体の中から、選定委員会の協議を経て選定されます。

※お申し込み、お問い合わせ 町商工振興課 ☎852・5222



町農林水産物直売・食材供給施設 悠紀の国五城目

(富津内下山内字上広ヶ野76-1)

道の駅五城目に隣接し、町の農林水産物や特産品を提供する施設です。レストランと直売所が設けられています。



町林業協業センター 赤倉山荘

(富津内中津又字滑多羅3-7)

つるつるとした泉質を持つ温泉を備え、国道285号線沿いに昭和54年に建てられた宿泊施設です。



町総合交流センター 五城館

(字鶴ノ木89-1)

昭和初期に建てられた土蔵づくりの農業倉庫を改築した施設です。多目的ホール、矢田津世子文学記念室などがあります。

だまこマンをさがせ!

町の美味しいヒーロー・だまこマンが
今月号のどこかに登場しています。
皆さんは見つけられましたか?
※答えは23ページの右下を参照

広報「ごじょうめ」に
広告を載せてみませんか? 広告掲載募集中!

▶サイズと料金

たて4.5cm×よこ18.0cm	12,000円
たて4.5cm×よこ9.0cm	6,000円
たて4.5cm×よこ6.0cm	3,600円

※町外に事業所等がある場合は、料金がそれぞれ1.5倍となります。

▶締め切り 発行日の1か月前まで(原則毎月1日発行)

お問い合わせ 町まちづくり課広報担当 ☎852・5342

募 第25回国保杯全町グラウンドゴルフ大会を開催

第25回国保杯全町グラウンド・ゴルフ大会を開催します。ふるってご参加ください。

- ▶期 日 7月19日(日)
- ▶時 間 午前9時～
- ▶会 場 雀館運動公園芝生広場
- ▶参加資格 五城目町民
- ▶表 彰 1位から10位まで賞品を授与(男性の部、女性の部)。その他、ホールインワン賞、抽選でのラッキー賞あり。

※7月10日(金)までに、下記までお申し込みください。

- ☎ 五城目グラウンドゴルフ協会 三役 または、伊藤昇 (☎090・2369・3906)

募 大川老人クラブかたるベサロンを再開

大川老人クラブでは、「かたるベサロン」を、6月から再開しています。ぜひ、ご参加ください。

- ▶日 時 毎月第1水曜日 午後1時～
- ▶会 場 大川多目的集会所
- ▶参加費 100円
- ☎ 大川老人クラブ 八柳繁夫 (☎875・4113)

募 町自衛隊家族会の会員を募集

町自衛隊家族会は、防衛意識の高揚と自衛隊に対する協力を通じ、わが国の防衛基盤の確立に寄与することを主な目的とし、併せて、会員の研修・親睦と相互扶助を図るため、各種活動を行っています。

本会を継続して活動するため、町では会員を募集しています。お気軽にご連絡ください。

- ☎ 町住民生活課 (☎852・5112)

! 急傾斜地危険区域の点検時のポイントを公開

町ホームページ上で、急傾斜地の点検資料を公開しています。ご自宅周辺の点検を行う際の参考として、ご活用ください。

町ホームページへは、右のQRコードからアクセスできます。

- ☎ 町建設課 (☎852・5252)

募 友愛館イベント 布ぞうり作り教室を開催

- ▶日 時 8月1日(土) 午前9時30分～正午
- ▶会 場 友愛館
- ▶材 料 費 500円
- ▶募集人員 15人程度
- ▶申込期限 7月20日(月)
- ▶持 ち 物 ハンガー(針金)、ものさし(30センチくらい)、ハサミ、洗濯バサミ1個、Tシャツ1枚(いらなくなったもの)

- ☎ 町教育委員会生涯学習課 (☎852・4411)

秋田働き方改革推進支援センター 無料出張相談会

就業規則の作成方法、労務管理全般の相談、雇用関係助成金の活用などについて、社会保険労務士が無料でご相談に応じます。

- ▶日 時 7月28日(火) 午後1時～午後4時
- ▶会 場 湖東3町商工会 五城目本所
- ※事前予約制となります。相談日の前日までに下記へ電話でお申し込みください。
- ☎ 秋田働き方改革推進支援センター (☎0120・695・783 または ☎865・5335)

募 環境と文化のむらイベント 自然観察会と体験教室

● 縁起物、天然ヒョウタンで飾りを作ってみよう!

～高級漆器風な素敵な縁起物づくり～

- ▶会 場 環境と文化のむら(野鳥の森)
- ▶日 時 8月8日(土) 午前10時～正午
- ▶参加費 大人1人 300円 子ども 無料(小学生未満は親と共同で)

- ☎ 県環境と文化のむら (☎852・2202)

募 戦没者遺児慰霊 友好親善事業の参加者を募集

日本遺族会では、戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者を募集しています。事業は戦没者の遺児を対象として、親族等が戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行い、同地域の住民と友好親善を図ります。

● 実施地域

- ▶ 広域地域 旧ソ連、旧満州、西部ニューギニア、ボルネオ・マレー半島、トラック諸島、パラオ諸島、ソロモン諸島、フィリピン(1次)、マリアナ諸島、ミャンマー・タイ、東部ニューギニア、ビスマーク諸島、台湾・パシフィック、マーシャル諸島、フィリピン(2次)、中国

▶ 特定地域 西部ニューギニア、東部ニューギニア、ミャンマー

▶ 対象者 戦没者の遺児 ※付添希望者は要相談。令和元年度に参加した方以外は、複数回の応募ができません。

- ▶ 参加費 10万円
- ☎ 秋田県遺族会 (☎862・8820)
- ☎ 日本遺族会事務局 (☎03・3261・5521)

募 防衛省採用試験のお知らせ

自衛官候補生①

- ▶ 受験資格 18歳以上33歳未満の方(高校生は受験できません)
- ▶ 受 付 7月17日(金)まで
- ▶ 試 験 7月19日(日)

自衛官候補生②

- ▶ 受験資格 高校3年生および18歳以上33歳未満の方
- ▶ 受 付 9月10日(木)まで
- ▶ 試 験 9月18日(金)・19日(土)・20日(日)のいずれか1日

一般曹候補生①

- ▶ 受験資格 18歳以上33歳未満の方(高校生は受験できません)
- ▶ 受 付 7月3日(金)まで
- ▶ 試 験 第1次試験 7月5日(日)・11日(土)のうち指定する1日

一般曹候補生②

- ▶ 受験資格 高校3年生および18歳以上33歳未満の方
- ▶ 受 付 9月10日(木)まで
- ▶ 試 験 第1次試験 9月18日(金)・19日(土)・20日(日)のうち指定する1日

○ 航空学生

- ▶ 受験資格 高卒または卒業見込みの方
- 海 上 18歳以上23歳未満の方
- 航 空 18歳以上21歳未満の方
- ▶ 受 付 9月10日(木)まで
- ▶ 試 験 第1次試験 9月22日(火)

○ 一般幹部候補生

- ▶ 受験資格 大卒または卒業見込みの方で、22歳以上26歳未満の方(詳細はお問い合わせください)
- ▶ 受 付 7月31日(金)まで
- ▶ 試 験 第1次試験 8月8日(土)・9日(日) ※9日(日)は飛行要員のみ。

○ 予備自衛官補

- ▶ 受験資格
- 一般 18歳以上34歳未満の方
- 技能 18歳以上で国家試験資格を有する方
- ▶ 受 付 9月11日(金)まで
- ▶ 試 験 10月3日(土)～6日(火)のうち指定する1日

○ 防衛大学校学生

- ▶ 受験資格 高卒または卒業見込みの方で18歳以上21歳未満の方
- 推 薦
- ▶ 受 付 9月5日(土)～11日(金)
- ▶ 試 験 9月26日(土)・9月27日(日)
- 総合選抜
- ▶ 受 付 9月5日(土)～11日(金)
- ▶ 試 験 第1次試験 9月26日(土)
- 一 般
- ▶ 受 付 10月22日(木)まで
- ▶ 試 験 第1次試験 11月7日(土)・8日(日)

○ 防衛医科大学校医科学学生

- ▶ 受験資格 高卒または卒業見込みの方で18歳以上21歳未満の方
- ▶ 受 付 10月7日(火)
- ▶ 試 験 第1次試験 10月24日(土)・25日(日)

○ 防衛医科大学校看護学科学学生

- ▶ 受験資格 高卒または卒業見込みの方で18歳以上21歳未満の方
- ▶ 受 付 10月1日(木)まで
- ▶ 試 験 第1次試験 10月17日(土)
- ☎ 自衛隊秋田募集案内所 (☎864・4929)



ルールを守ってたのしい暮らし

7月は「シートベルト・チャイルドシート着用推進運動」の強調月間です。

令和元年の調査では、秋田県のシートベルト着用率が運転者99.6%、助手席96.0%となっているのに対し、後部座席は44.7%と低い着用率となっています。

シートベルトとチャイルドシートは、交通事故から命を守り、負傷の被害を軽減することから、同乗者全員のシートベルト着用およびチャイルドシート使用を徹底して、大切な「命」を守りましょう。

令和2年飲酒運転等追放競争結果 1位(全県25市町村) 令和2年5月末現在

枝豆は「あきた香り五葉」のみを使用 つぶつぶ食感が楽しい!

枝豆アイス

JAあきた湖東と花立牧場ミルジーの共同開発

好評販売中/全国発送も承ります!

枝豆アイス取扱店
JA農産物直売所「湖東のやさい畑」 ☎893-6230
秋田まるごと市場/秋田空港/花立牧場工房ミルジー商品取扱店

乗務員募集

若干名募集。
履歴書持参のうえお越しください。
委細面談のうえ、決めさせていただきます。
連絡お待ちしております。

湖東タクシー(有)
五城目町字藪/木64-13 ☎018-852-2130

※応募資格は、2020年6月5日から、秋田県に下居の住所をもち、お一人様につき1名までお申し込みいただけます。ご応募のほどよろしくお願ひいたします。

朝7時～夜12時まで

サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ1,000万円

(1等1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月14日(土)2種類同時発売!

発売期間 7/14(土)～8/14(日)
抽せん日 8/21(日)

公益財団法人秋田県市町村振興協会 各1枚 300円

7月町民カレンダー

町民セ 町民センター 広体 広域五城目体育館 朝館 朝市ふれあい館
馬川公 馬川地区公民館 広体ト 広域五城目体育館 トレーニング室 五小 五城目小学校
内川公 内川地区公民館 五一中 五城目第一中学校

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
				▶朝市健康相談 10:00~朝館		
5	6	7	8	9	10	11
▶わらしべ塾 子どもクッキング教室 10:00~馬川公		▶PTA授業参観 11:25~五小		▶高齢者 体力づくり教室 9:30~広体 ▶男鹿潟上南秋 総合体育大会激励会 14:00~五一中		▶わらしべ塾 サッカー教室 10:00~馬川公 箏曲教室 10:00~町民セ 卓球教室 18:00~広体 ▶男鹿潟上南秋 総合体育大会 各会場・12日まで
12	13	14	15	16	17	18
▶ごじょうめ朝市plus+ 9:00~朝市通り ▶五城目はなし会 11:00~朝館		▶国際理解講座& わらしべ塾 茶道教室 18:30~町民セ CM 5:25 (秋田朝日放送)				▶わらしべ塾 かぶと虫教室 10:00~馬川公 ▶わらしべ塾 ミニテニス教室 18:00~広体
19	20	21	22	23	24	25
▶わらしべ塾&友愛館 タブレットであそぼう 10:00~友愛館			▶朝市健康相談 10:00~朝館	23 海の日	24 スポーツの日	
26	27	28	29	30	31	8/1
				▶高齢者 体力づくり教室 9:30~広体 ▶脳はつらつ教室 10:00~内川公		▶町内小中学校 夏季休業 (8月23日同まで)

※町民カレンダー掲載の行事等は、今後の新型コロナウイルス感染状況によって中止・延期となる場合があります。中止・延期などの場合は町ホームページに掲載しますので、ご確認ください。(関連記事4頁)

町長の主な予定(7月)

- 7/町村電算システム共同事業組
合定例会(秋田市)、町村議会議
長との政策研究会(秋田市)
 - 17/市町村総合事務組合決算審査
(秋田市)
 - 28/県立五城目高等学校教育振興
会(五城目高校)
 - 30/国保連合会総会(秋田市)、市町村
総合事務組合議会定例会(秋田市)
 - 31/後期高齢者医療広域連合例月
出納検査(秋田市)
- ※5月の町長交際費は0件のため、
掲載を省略します。

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です

- 令和2年度は、以下の内容を重点課題として推進します。
- 1 SNS利用に係る子どもの性被害等の防止の推進(青少年や保護者に対し、安心・安全なインターネットの適切な利用に関する教育・啓発などの取り組みを推進)
 - 2 有害環境への適切な対応の推進
 - 3 薬物乱用対策の推進
 - 4 不良行為および初発型非行(犯罪)の防止対策の推進
 - 5 再非行(犯罪)の防止対策の推進
 - 6 いじめ、暴力行為等の問題行動への対応の推進
- ※詳しくは、内閣府ホームページの「青少年有害環境対策」のページをご覧ください。

お問い合わせ 町健康福祉課 (☎852・5128)

令和元年度環境標語コンクール最優秀受賞作品(五城目小 鈴木 菜々さん) これからの 未来のために リサイクル

2020年8月ごみ収集日程表



可燃ごみ	収集町内	
	収集日	曜日
新里町・広ケ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町	3日・6日・10日	月・木
	13日・17日・20日	
	24日・27日・31日	
馬場目地区・富津内地区・内川地区 大川地区全域	4日・7日・11日	火・金
	14日・18日・21日 25日・28日	
雀館・昭辰町・館町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目・馬川地区 森山地区・ななくら(仮称)	1日・5日・8日	水・土
	12日・15日・19日	
	22日・26日・29日	

資源ごみ	収集町内	
	空きビン類 ガラス類他	空きカン類 金属類他
資源燃ごみ	馬場目地区・富津内地区・内川地区	
	10日(月)	24日(月)
	新里町・広ケ野・希望ヶ丘・馬川地区・森山地区 下樋口・石崎・西野・谷地中・曙町	
	11日(火)	25日(火)
	今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀館・昭辰町・大川(1組~7組)	
12日(水)	26日(水)	
築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら(仮称)		
13日(木)	27日(木)	
田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町		
14日(金)	28日(金)	
資源ごみ	ペットボトル	
	5日・19日(水)	(全町)
資源ごみ	古紙類 新聞・雑誌類 ・段ボール・紙パック	
	五城目地区・馬川地区 馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区	8日(土) 22日(土)

◆次のごみを必ず守ってください。
▶ごみ袋は、必ず氏名を書いて、午前8時
までに出してください。
▶大量にごみが出る場合は、町の許可業
者へ処理を依頼してください。
※収集に関するお問い合わせは、
住民生活課(☎852・5112)まで

①(拘丸ノ内サービス)☎845・7099
②加藤商事(株) ☎852・2960

◆収集日にご注意ください。
▶8月10日(月)は、祝日ですがご
みの収集を行います。

7月は 「社会を明るくする運動」 強調月間です



昨年朝市通りでのキャン
ペーンの様子

社会を明るくする
運動とは、すべての
国民が、犯罪や非行
の防止と罪を犯した
人たちの更生につい
て理解を深め、それ
ぞれの立場で力を合
わせ、犯罪のない地
域社会を築こうとする全国的な運動です。
70回目の今回は、「犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ」として次
の活動を推進します。

行動目標

- 1 犯罪や非行のない安全・安心な地域社
会を築くための取り組みを進めよう
- 2 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを
支えよう

重点事項

- 1 出所者等の事情を理解した上で雇用す
る企業の数を増やすこと。
- 2 帰るべき場所がないまま、刑務所から
社会に戻る人の数を減らすこと。
- 3 薬物依存からの回復と社会復帰を長期
的に支える地域の環境を作ること。
- 4 犯罪をした高齢者・障害者等が、社会
復帰に必要な支援を受けられる環境を
作ること。
- 5 非行少年等が、学びを継続できる環境
を作ること。

町民生活課(☎852・5112) お問い合わせ

なつかしの

ごじょうめのわらじだ

作: 大石清美 No.292

『わらじだ』とは五城目弁で、『子どもたち』の意味です



●初夏の村には、梅・スモ・カガリ・グリ・野イチゴなどの自然の食料物がえびやあって、わらじだはそれらのあつた所をまわって野や山、あるいはふむね家の屋敷まで忍び込んで自然の恵みを味わった。
 ●中でも、がっこの酸(酸の果)の甘さは最高で、柔の果が、白から赤、そして黒くなるのを待って我先に食べた。とち果をサイダーの空きびんに入れて、小枝をつついてつぶして出来る天然100%のジュースはごじょうめがた。その紫色の果汁を「服にこぼすと白くまじりか」と「ごじょうめごもんであった。」

おくやみ申し上げます

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	85歳	5月 2日	町	村
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	82歳	5月 2日	長	町
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	92歳	5月 4日	広	青 苑
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	86歳	5月11日	新	町
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	93歳	5月16日	落	合
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	93歳	5月17日	中	川 原
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	91歳	5月21日	古	川 町
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	84歳	5月21日	新	里 町
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	79歳	5月21日	中	川 原
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	67歳	5月28日	岡	本一 区
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さん	84歳	5月31日	古	川 町

おたんじょうおめでとうございます



「お姉ちゃんたちと仲良く元気に育ってね♥」パパ・ママから

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちゃん	5月 1日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	脇	乙
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	くん	5月 8日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	帝	釈 寺
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちゃん	5月18日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雀	館
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちゃん	5月18日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雀	館
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちゃん	5月18日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	広	ケ 野
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちゃん	5月20日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高	崎
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちゃん	5月21日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	蓬	内 台

※「おくやみ・おたんじょうのコーナー」への掲載を希望しない方は、届け出の際にお知らせください。



(柏和順)

●子育て支援センターこと木の木で開催されたベビーマッサージ・6月生まれの誕生日会にお邪魔し、お誕生の際に写真を撮らせてもらった子どもたちと再会。そのときの面影を残しつつも、みんな立派な顔つきになっていました。(藤田倫治)

●雲つない青空が広がった6月21日、日食を見ることができました。夏至に日食が観測されたのは372年ぶりの江戸時代以来だそうです。東北で次に見られるのは10年後の6月1日。果たして見るのでしょうか。

町の人口と世帯 (令和2年5月末現在)



	前月比	昨年比	5月中の
人口 8,910人	(- 9)	(- 245)	転入者数
(男) 4,167人	(- 9)	(- 110)	6人
(女) 4,743人	(± 0)	(- 135)	転出者数
世帯 3,954世帯	(- 6)	(- 67)	11人